ワイヤレスキーボード

IC-BK30

取扱説明書

この度はiClever製品をお選びいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読み頂いた後も大切に保管してください。

パッケージ内容

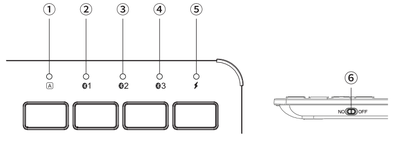
1 x ワイヤレスキーボード
1 x 充電ケーブル
1 x 取扱説明書

仕様

Bluetoothバージョン	Bluetooth 5.0
寸法	373.5 x 129 x 18.5 mm
接続可能な距離	<10 m
スタンバイ時間	90 日
充電時間	< 2 時間
連続使用時間	90 時間
リチウム電池キャパシティー	280 mAh
電池寿命	3 年
キーの寿命	3百万回クリック
表面素材	ABS
裏面素材	ABS

*周波数帯域：2402 MHz ~2480 MHz
*最大送信電力：0 dBm

製品の概要



①キャプスロック：
［Capslock］もしくは［Shift］＋［Capslock］キーを押すと、大文字・小文字を切り替えられます。
大文字モードにり替えられると、このランプが緑色に点灯します。
（※一部のAndroidデバイスでは、このランプが点灯しない場合があります。）

また、［Fn］＋［F5］を押すと、このランプが点滅し、バッテリー残量の確認ができます。
※1回の点滅は残量約25%を示し、最大4回点滅します（約100%）。
※残量確認の際は、キーボードと接続先デバイスの電源をオンにし、接続先デバイスに接続中の状態でキーボードを操作してください。

②③④Bluetoothチャンネルランプ
Bluetoothチャンネル1/2/3へ、それぞれデバイスをペアリングする際に使用します。
ペアリングが完了すると、ランプは消灯します。

⑤ 充電ランプ：充電中は赤で点灯。

⑥ 電源スイッチ：電源をオン／オフにする。

キー機能

下記の表には、各オペレーティングシステム用特別なキーの組み合わせについて説明しています。

ファンクションキー	iOS	Android	Windows	Mac OS	Windows	Mac OS
使用方法	直接押す	直接押す	直接押す	直接押す	Fn+を押す	Fn+を押す
F1	明るさダウン	明るさダウン	明るさダウン (Windows10)	明るさダウン	F1	F1
F2	明るさアップ	明るさアップ	明るさアップ (Windows10)	明るさアップ	F2	F2
F3	ホーム	ホーム或いはN/A	ウェブブラウザ	ホーム或いはN/A	F3	F3
F4	検索	検索或いはN/A	検索	検索	F4	F4
F5	バッテリー残量確認	バッテリー残量確認	バッテリー残量確認	バッテリー残量確認	F5	F5
F6	曲戻し	曲戻し	曲戻し	曲戻し	F6	F6
F7	再生/一時停止	再生/一時停止	再生/一時停止	再生/一時停止	F7	F7
F8	曲送り	曲送り	曲送り	曲送り	F8	F8
F9	静音	静音	静音	静音	F9	F9
F10	ボリューム−	ボリューム−	ボリューム−	ボリューム−	F10	F10
F11	ボリューム＋	ボリューム＋	ボリューム＋	ボリューム＋	F11	F11
F12	スクリーンショット	スクリーンショット	スクリーンショット	スクリーンショット	F12	F12

特別キー	iOS	Android	Windows	Mac OS
⊙1	ペアリング機能：このキーを5秒ほど押すと、ペアリングモードに入り、Bluetoothチャンネル1ランプが素早く青色で点滅します。 切り替え機能：このキーを一回押すと、Bluetoothチャンネル1に切り替えます。			
⊙2	ペアリング機能：このキーを5秒ほど押すと、ペアリングモードに入り、Bluetoothチャンネル2ランプが素早く青色で点滅します。 切り替え機能：このキーを一回押すと、Bluetoothチャンネル2に切り替えます。			
⊙3	ペアリング機能：このキーを5秒ほど押すと、ペアリングモードに入り、Bluetoothチャンネル3ランプが素早く青色で点滅します。 切り替え機能：このキーを一回押すと、Bluetoothチャンネル3に切り替えます。			
fn	「Fn」+青色印字キーを押すと相応な機能を実現できます。			
esc	デフォルトでは、F1~F12を単体で押すと、マルチメディア機能が実現します。 fn +F1~F12キーを押すと、F1~F12の機能が実現します。 fn+escキーを押すと、fnロック機能が有効になり、F1~F12を単体で押すと、F1~F12の機能が実現します。再度fn+escキーを押すと、fnロック機能が無効になります。			
	このキーを押すと、画面ロック機能が実現します。			
alt	iOSの場合、「キーボードディスプレイ」として機能します。 注：iOSのみ対応します。			
英数 かな	WindowsとAndroidの場合、「無変換」キーとして機能します。 iOSとMac OSの場合、「英数」キーとして機能します。			
変換	WindowsとAndroidの場合、「変換」キーとして機能します。 iOSとMac OSの場合、「かな」キーとして機能します。			
半角/全角 漢字	Alt+このキーを押すと、カタカナ・ひらがな・ローマ字間を切り替えます。 注：Windows 10のみ対応します。			
win command	Windowsの場合、「win」キーとして機能します。 iOSとMac OSの場合、「option」キーとして機能します。			
alt option	WindowsとAndroidの場合、「alt」キーとして機能します。 iOSとMac OSの場合、「command」キーとして機能します。			
ctrl control	WindowsとAndroidの場合、「ctrl」キーとして機能します。 iOSとMac OSの場合、「option」キーとして機能します。			
num lk clear	WindowsとAndroidの場合、「num lk」キーとして機能します。 Mac OSの場合、「clear」キーとして機能します。			
◄ ▲ ▼ ►	「Fn」+ ▲ を押すと、pgupとして機能します。 「Fn」+ ▼ を押すと、pgdnとして機能します。 「Fn」+ ◄ を押すと、homeとして機能します。 「Fn」+ ► を押すと、endとして機能します。			

ペアリング手順

1台目のデバイスのペアリング

ステップ1. 電源スイッチをオンにします。
ステップ2. ⊙1 キーを5秒程押すとチャンネル1のペアリングモードに入ります。
デバイスのBluetooth機能をオンにします→使用可能なデバイスを検索。
ステップ3. 表示画面にて「iClever IC-BK30 KB」を選択して接続します。
ステップ4. 接続されると、ランプが消灯します。

２台目のデバイスのペアリング

ステップ1. ⊙2 キーを5秒程押すとチャンネル2のペアリングモードに入ります。
デバイスのBluetooth機能をオンにします→使用可能なデバイスを検索。
ステップ2. 表示画面にて「iClever IC-BK30 KB」を選択して接続します。
ステップ3. 接続されると、ランプが消灯します。

３台目のデバイスのペアリング

ステップ1. ⊙3 キーを5秒程押すとチャンネル3のペアリングモードに入ります。
デバイスのBluetooth機能をオンにします→使用可能なデバイスを検索。
ステップ2. 表示画面にて「iClever IC-BK30 KB」を選択して接続します。
ステップ3. 接続されると、ランプが消灯します。

接続された３つのデバイスを切り替えるには？

⊙1 / ⊙2 / ⊙3 のいずれを押すと切り替えできます。

チャンネルの再設定をするにはどうしたら良いですか？

チャンネル1（またはチャンネル2または3）をデバイス1とすでに接続していて、他のデバイスをチャンネル1（またはチャンネル2または3）と接続したい場合、次の手順で操作してください。

ステップ1. ⊙1 キーを5秒ほど押すとチャンネル1のペアリングモードに入ります。
Bluetoothインジケーターが青色に点滅し、デバイスのBluetooth機能をオンにします→使用可能なデバイスを検索。
ステップ2. 表示画面にて「iClever IC-BK30 KB」を選択して接続します。
ステップ3. 接続されると、ランプが消灯します。

ご注意:
1. 自動接続：キーボードの電源をオンにすると、最後に使用したデバイスと自動的に接続します。（接続デバイスのBluetooth機能をオンにしてください）
2. ペアリングに失敗した場合は、デバイスからペアリング履歴を削除し、上記の手順を再度お試しください。

言語切り替え

iOS 9 or above: ctrl + space
Mac OS: ctrl + space
Windows 10: win + space
注意：Android端末は機種ごとに切り替え方法が異なります。端末画面にて手動で言語を切り替えることをおすすめします。もしくは、下記の方法を試してみてください。
ctrl+space/shift+space/win+space/caps lock 。

充電の説明

► 付属されるUSBケーブルを使って充電してください。片方をUBSチャージャーに接続して、もう片方をキーボードに接続してください
（出力：DC 5V/200mA 。USBチャージャーは同梱されていません。）
► 充電中、充電ランプが赤く点灯します。フル充電するまでは、約2時間程かかります。

システム要求

►Windows 8、Windows 10のPCとlaptop（Bluetooth機能ありのもの）
►Mac（注:Mac miniとは互換性が悪く、接続できない、または一部機能が使用できないなどの問題が発生する可能性があります。）
► Android 3.0或いはそれ以後のシステム、Bluetooth HID profile機能付きなスマートフォンとタブレット
► iOS 13.0以降のiPhoneとiPad

ご注意：
1.一部のBluetoothアダプタ、Samsung Smart TV、Nokia phones、Xbox、Linuxデバイス、その他の不明な新しいAndroidデバイス、及び低いBluetooth バージョンのAndroidデバイスとは互換性がありません。

2.Macでは、OSの仕様上 fn キー と delete キーは機能しません。

3.iPhone、iPadでは、OSの仕様上 delete キー と enter キーは機能しません。また、かな入力モードの場合、enter付近の記号の出力にズレが起こります。

省エネモード

30分間操作しない場合、キーボードは自動的にスリープモードに入ります。再起動するには、いずれかのキーを押して、3秒ほどお待ちください。

FAQ（よくある質問）

Q: 機器と接続できない。
以下のような手順に従って操作してください。
---お使いのデバイスがBluetooth機能がオンにしているかをご確認ください。
---キーボードを30分程充電してください。
---お使いのBluetooth接続履歴を削除してください。
---お使いのデバイスのBluetoothをオフにした後、再度オンにしてください。
---お使いのデバイスとキーボードの距離をできる限り近づけてください。（30cm）
---デバイスを再起動し、再度接続を行ってください。
---カスタマーサービスにお問い合わせください。
注：Bluetoothアダプタを介してキーボードを接続している場合、互換性の問題により一部のアダプタがキーボードと接続できない可能性があります。

Q: Windowsでボタンを押すと、1を押したときに11111などの問題が発生します。
[Win]→[設定]→[簡単操作]→[キーボード]→[フィルターキー機能の使用]をオンにします。

Q: Macでボタンを押すと、1を押したときに11111などの問題が発生します。
システム環境設定→アクセシビリティ→キーボード→ハードウェア→オプション
「スローキーを有効にする」のチェックを外します。

Q: iClever Bluetooth デバイスが頻繁に切断される、または遅延が発生する。
iClever Bluetooth デバイスで切断または遅延が発生する場合、
以下の手順に従ってください。
---コンピュータ上で Bluetooth がオンであることを確認します。
---iClever製品がオンであることを確認します。
---iCleverデバイスとコンピュータがお互いに近接していることを確認します。
---金属やその他のワイヤレス信号源から遠ざけます。
---以下のものから遠ざけるようにします：
---無線波を放出するデバイス：電子レンジ、コードレス電話、ベビーモニター、
---ワイヤレス スピーカー、ガレージドアオープナー、WiFi ルーターコンピュータの電源
---強い WiFi 信号
---金属または壁内の金属配線

---iClever Bluetooth 製品のバッテリーを確認します。バッテリー残量が少ないと、接続性と全体的な機能が悪影響を受ける場合があります。
---デバイスに取り外し可能なバッテリーが含まれている場合、デバイス内のバッテリーを取り外し、再度取り付けてみます。オペレーティングシステム（OS）が最新であることを確認します。
---別のコンピュータ上で試します。

Q: 表示された符号が入力したものと異なる
英語に切り替えて、物理キーボードと仮想キーボードの入力方法が同じであることを確認してください。
---WindowsとMac OSの場合、仮想キーボードの入力方法が日本語ローマ字または英語(US)モードであることを確認してください。(言語切り替え方法：Windows 10はwin+space、Mac OSはctrl+spaceです。)

---AndroidとiOSの場合、接続された後、物理キーボードと仮想キーボードの入力方法を日本語に設定してください。
A: 物理キーボード設定方法：
iOSの場合:
設定>一般>キーボード>キーボード>新しいキーボードを追加>使いたい言語を選択→日本語
Androidの場合:
設定>コントロール>言語と入力> Samsungキーボード>入力言語の選択>使いたい言語を選択→日本語

B: 仮想キーボードの設定方法：
iOSの場合、ctrl+spaceを押して、日本語ローマ字に切り替えてください。
Andoridの場合、端末画面にて手動で日本語に切り替えてください。

カスタマーサービス

Eメール：support@iclever.co.jp